

学 校 評 価 表 (中間評価)

江田島市立三高小学校

学校運営協議会委員によるご意見 (中間評価について)

評価項目	学校関係者評価
計画、目標等の設定の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切である。 ○ 目指す子ども像が見えてくるとても共感できる内容である。 ○ 中期経営目標では、今まで書かれていなかった太い字の内容は端的明瞭であり、重点目標が分かりやすい。 ○ 無理のない設定で、長期的に考えられている。達成できることが自信につながって良いと思う。
実際の取組の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自由進度学習の取組で、個々の理解や進度を把握する先生の苦労は大変ではないかと思うが、最適な学びにつながる取組だと思う。少しずつ浸透しつつあるようで、引き続き期待している。 ○ 先生方も忙しいと思うが、よく頑張っていると思う。 ○ 学年を越えて一緒に取り組むことで、助け合い、自分が認められたと感じて、自分の価値への実感を得ていると思う。 ○ 豊かな心を育てるところで、三高に愛着をもつことができるとよいと思う。
自己評価の結果の内容の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の良さが分かる児童の割合が高くなってきているという結果は、これまで課題として捉え、様々な取組をしてきた成果である。世界の中で、日本の子供は、自己肯定感が低いとの調査結果を読んだことがある。自己肯定感は生きる力の土台であり、大切に育んでいきたい思いである。 ○ わりと良い結果だと思う。 ○ 学力や生活習慣など、自分で考えて結果を出せているので、自信や実力につながっているのだと思う。 ○ 学習満足度等良好である。自由進度学習は継続していくべきである。 ○ メディア2時間以内は何か手を打つ必要があると思う。
今後の改善策の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童数が少ないという是非は別として、必然的に先生も子供も個性豊かな力を発揮し、創造力をフル回転し、みんなで協働していく場である三高小学校は、すばらしい教育環境だと思う。今年度は中学生がいるが、今しかできない取組もあるのではないか。運動会のように工夫された活動を見たが、今後もそのような取組を期待したい。 ○ 最近の子供たちが皆明るいので、学校の雰囲気の良いのだと感じている。長い目で見れば、この環境が良いと思う。 ○ メディアの利用時間はどうしても多くなってしまふ。小さい頃から少しずつデメリットも知っていく方がよいと思う。 ○ 書籍の充実や掲示の工夫等、学習のための環境整備を全学級で進めていくことよい。 ○ 食生活の改善やネット（メディア）依存症の予防等、どのようにして保護者の理解と協力を得ていくか考えていくことが必要である。